

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和01年12月20日

計画の名称	清水町公共下水道長寿命化事業（防災・安全）											
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）										重点配分対象の該当	
交付対象	清水町											
計画の目標	下水道ストックマネジメント計画に基づき、下水道施設の調査・修繕・改築を実施することにより、公共水域の保全を図る。 また、内水浸水想定区域図を作成することにより、内水リスク情報の空白地帯を解消する。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	300	A	300	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 R2当初	中間目標値 R4末	最終目標値 R6末
1	清水町下水道ストックマネジメント計画に基づき、令和6年度末までに対象管渠の管口カメラ調査を1,416箇所実施する。 管口カメラ調査実施率（％） 管口カメラ調査実施箇所数 / 管口カメラ調査対象箇所数	0%	60%	100%
2	清水町下水道ストックマネジメント計画に基づき、令和6年度末までにマンホールポンプ場の改築を7基実施する。 マンホールポンプ場の改築率（％） マンホールポンプ場改築済み基数 / マンホールポンプ場改築対象基数	0%	86%	100%
3	清水町下水道ストックマネジメント計画に基づき、令和6年度末までに卸団地地区における管渠の改築を0.45km実施する。 卸団地地区における管渠の改築率（％） 管渠改築済み延長 / 管渠改築対象延長	0%	50%	100%
4	清水町下水道ストックマネジメント計画に基づき、令和6年度末までに流量計の改築を1基実施する。 流量計の改築率（％） 流量計改築済み基数 / 流量計改築対象基数	0%	100%	100%
5	令和7年度以降の清水町下水道ストックマネジメント計画における修繕改築計画の見直しを実施する。 清水町下水道ストックマネジメント計画（修繕改築計画の見直し）策定率	0%	0%	100%
6	事業計画（雨水）区域内の内水浸水状況を把握するため、令和6年度末までに浸水シミュレーション解析により浸水想定区域図を作成し、内水浸水想定区域の設定率を100%にする。 内水浸水想定区域設定率（％） 内水浸水想定区域を設定した面積 / 全体計画面積	0%	0%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	清水町	直接	清水町	管渠(汚水)	改築	既設下水道管口カメラ調査	管口カメラ調査 N=1,416箇所、TVカメラ詳細調査 L=0.3km	清水町						30		策定済	
	下水道ストックマネジメント計画																			
	A07-002	下水道	一般	清水町	直接	清水町	管渠(汚水)	改築	西部処理区マンホールポンプ場改築	マンホールポンプ場改築 N=7基	清水町						160		策定済	
	下水道ストックマネジメント計画																			
	A07-003	下水道	一般	清水町	直接	清水町	管渠(汚水)	改築	西部処理区下水道管渠改築	下水道管渠改築 L=0.45km	清水町						40		策定済	
	下水道ストックマネジメント計画																			
A07-004	下水道	一般	清水町	直接	清水町	管渠(汚水)	改築	西部処理区流量計改築	流量計改築 N=1基	清水町						10		策定済		
下水道ストックマネジメント計画																				
A07-005	下水道	一般	清水町	直接	清水町	管渠(汚水)	改築	ストックマネジメント計画(修繕改築計画の見直し)策定	修繕改築計画の見直し 一式	清水町						40		策定済		
下水道ストックマネジメント計画																				
A07-006	下水道	一般	清水町	直接	清水町	-	-	内水浸水シミュレーション解析	解析業務 一式	清水町						20		-		

A 基幹事業

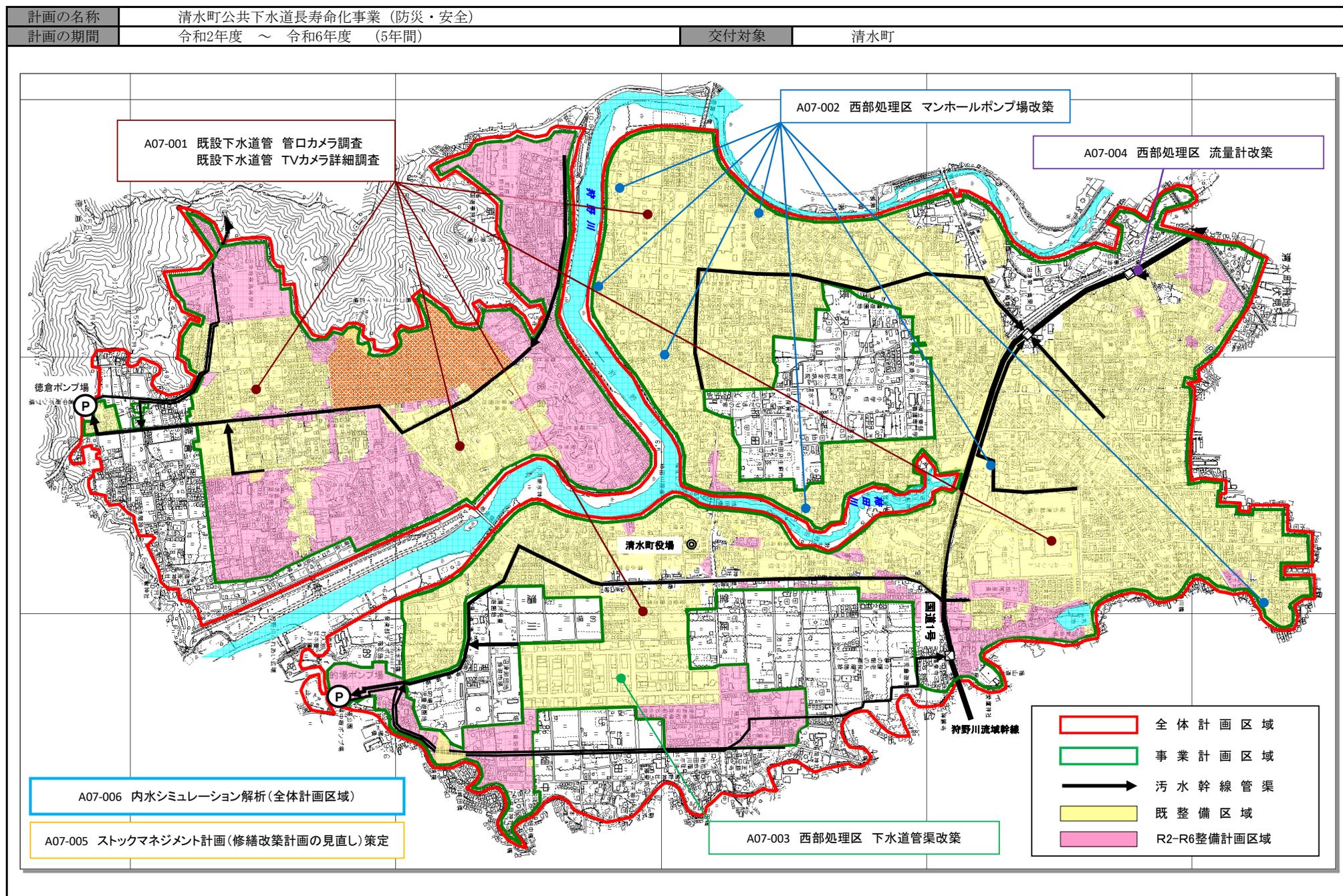
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
											小計						300		
											合計						300		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R02	R03	R04	R05	
配分額 (a)	11	45	12	33	
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	11	45	12	33	
前年度からの繰越額 (d)	0	0	0	0	
支払済額 (e)	11	45	12	33	
翌年度繰越額 (f)	0	0	0	0	
うち未契約繰越額(g)	0	0	0	0	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

(参考図面)



## 事前評価チェックシート

計画の名称： 清水町公共下水道長寿命化事業（防災・安全）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 - 1) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 - 1) 地域の課題を踏まえて整備計画の目標を設定している。	○
II. 計画の効果・効率性 - 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 - 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 - 3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 - 4) 指標・数値目標が町民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 - 2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 - 1) まちづくりに向けた機運がある。	○
III. 計画の実現可能性 - 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○